

この程は、ご縁をいただきありがとうございます。

臥龍の気が多く様々なことをしているので、活動内容が大変分かりにくいとお叱りを受けています。簡単に自己紹介をさせていただきます。詳細は「臥龍 感動」でネット検索いただければ、幸いです。

●名前：角田識之（すみだのりゆき）ですが、皆さまは、通称の「臥龍（がりゅう）」と呼びます。

●誕生：1956（昭和31）年11月24日生まれ B型

●使命感：高度工業化、高度情報化に次ぐ「高度幸福化社会」建設の一隅を照らし、
未来の子どもたちへ「恩送り」を行うこと。

●根本思想：人本主義経済思想～人を幸せにする経済と経営を追求する！～

●お志事：オーナー企業への「第二創業支援コンサルティング」

その手法：理念型経営&感動創造経営&大家族主義経営

こだわり：自分が今、新卒学生であったとしても入りたいと思える会社創りのみ支援する。

●恩送り事業（2100年を超えて伝承される社会志産を六つ遺す！）

1. 人本主義思想の古典となる本と映画
2. そこに働く方々が、生まれ変わっても入社したいと思えるような「人本主義での老舗企業」
3. 社会文化となる「感動物語コンテスト（略称：カンコン）」
 - 1) 臥龍が発案し、実行委員長を務めるイベントで、各企業が、企業の現場で生まれた感動の物語を10分間の手作り映像にまとめ出品し、来場者の一票で最も感動したグランプリ作品を選ぶものです。コンセプトは「中小企業が輝けば日本が輝く！」。
 - 2) 2014年10月19日（日）には大阪のメルパルクホール（1000名会場）で、「第7回グランプリ大会」を開催予定。
 - 3) グランプリ大会を収録したDVDを全国の小中学校でのキャリア教育の題材として寄贈し、子どもたちに働くことの素晴らしさを伝え、明るい「朗働観」を持ってもらうことを近い将来での到達ビジョンとしています。
4. 子どもたちの立志を支援する「志授業」と「幸せ家訓カード」の普及
 - 1) 全国の小中学校で志を育む「志授業」が開催され、家庭では子どもたちの立志を支援する家風が育まれる「家訓」が策定された地域を増やす活動。
 - 2) 臥龍は、「立志教育の普及を通じて、教育再生を実現することで、日本再生の一隅を照らす」有志の集まりである「立志教育ネットワーク」の代表として、志授業や立志教育講演を行う講師の認定と育成支援、授業で使う「副読本（各都道府県版）」の制作を担当。
 - 3) 47都道府県に「NPO法人 立志教育支援プロジェクト」を設立することを目標とし、2014年3月現在で「岐阜県」「岩手県」「岡山県」での実行委員会の設立と講師認定と副読本の制作が実現。
5. アジア共生文明の礎となる「日本と台湾の絆」

23年前から「人本主義経済思想」に共鳴した日本と台湾の有志経営者が参加した、「アジア太平洋ルネッサンス協会（略称：APRA エープラ）」を主宰し、友情を育み、共に学び、共に発展する活動を推進。現在は、上海にもその活動の輪が広がっている。

6. ワールドビジョンの一隅照となる臥龍プロジェクト

国際NGOである「ワールド・ビジョン・ジャパン」の特別支援者として、貧困のために学校に行く機会を失っている子どもたちの支援を行う。インドのマドラス地区での義務教育率100%を達成し、現在は、モンゴルの首都ウランバートルの貧民地区「ハイラスト地区」において義務教育が受けられない2000人の子どもたちの義務教育率100%の実現に向けて尽力中。

●講演会などでの講師紹介用「臥龍（がりゅう：wolong ウォロン）こと

角田 識之（すみだのりゆき Sumida Noriyuki）のプロフィール」

作家 兼 感動経営の伝道師 兼 感動物語コンテスト実行委員長 臥龍こと角田識之

「坂の上の雲」の故郷、愛媛県・松山市生まれ。23歳のときに「竜馬がゆく」を読み、「世界の海援隊」を創ることを志す。大手コンサルティング会社で経営コンサルタントの経験を積み、1989年に（株）ハイネットを設立。大構造改革期と言う環境変化に的確に対応した数々の「第二創業の実現」をコンサルティング指導し、大好評を博している。人の幸福を主軸とする「人本主義経済思想」を経営の場で実証推進するアジアの事業家ネットワーク「APRA（エープラ）」を設立し、日本全国そしてアジア太平洋各国を東奔西走中。最近は、「中小企業が輝けば日本が輝く！」をスローガンとした、働く場で発生した感動のエピソードを発表する「感動物語コンテスト（略称：カンコン）」が話題となっている。現在、志と理念の刷新による第二創業を支援する「（株）角田識之事務所」代表取締役、「臥龍エンジョイ倶楽部」主宰、人財育成の私塾「臥龍本気塾」&「臥龍自燃塾」総塾長、「APRA（エープラ）」議長、長野県松本市・観光大使、小中学生への「志授業」提唱者、世界の子供たちの生活と教育支援を行うNGO法人ワールド・ビジョン・ジャパンのアソシエート・エキスパート（インドとモンゴルの各100人の子供たちへの支援推進者）として、日々アグレッシブに活動している。無料メルマガ「社長のビタミン・一日一語」の愛読者は、全国に約1万人。通称、「感動経営の伝道師 臥龍」。

- ・著書：「小さな会社で生まれた 心があたたまる12の奇跡」「生涯顧客が生まれる101のマジック」「儲かる会社経営2：8の新ルール」（明日香出版社）「覚悟～二代目社長が本気のスイッチを入れるとき～」 「人にやさしい会社がみんなを幸せにする」（同友館）など多数。

・主なコンサルティング研修指導歴

世界的テーマパークにおけるCSマネジメント指導。日本テキサス・インスツルメンツの風土改革研修、プルデンシャル生命保険の幹部研修、いすゞ自動車グループにおけるCSマネジメント研修、NECのCS研修出講、福岡県技術振興センター出講、横浜商工会議所ITセミナー出講、上越市起業家養成塾出講、日本洋紙同業組合出講、労働省時短合理化促進（旅館業）支援、など。

また、台湾や上海にも複数の顧問先を持ち、華僑企業のCS経営指導にも取り組んでいる。